

2015年度「ジョイントセミナー@東大」を振り返って

今年で8回目。2年前から1年生にも募集を広げ、今年度は総勢118名が参加しました。初日は東大の先生方から講義を拝聴し、その後小グループに分かれて岐阜高校OB・OGの案内によるキャンパスや研究室などの見学、夜には2時間にわたって先輩たちと語る時間を持ちました。

2日目には総務省の本校OBの官僚の3名の方から行政に携わる仕事について貴重なお話を伺いました。1泊2日の慌ただしい日程でしたが、生徒たちは忙しい中迎えて下さった先輩方の温かい思いに触れ、学ぶことや働くことの意義について、深くそして広い視野で考える大変よい機会となったようでした。

【行程】参加生徒：1年48名 2年70名 計118名

- 8月5日(水) 6:00 なかよし公園出発
13:10 旅館着 荷物を置いて本郷キャンパスに移動
13:45 講演 神原淳氏、長汐晃輔氏
15:00 研究室訪問&校内散策(OBの案内による)
19:30 卒業生と語る会開始
21:30 語る会終了
- 8月6日(木) 8:20 旅館発
9:20 二松学舎九段キャンパス着
9:50 講演 原田淳志氏、小川康則氏、岩田知也氏
11:30 講演会終了
19:30 なかよし公園着



【生徒の感想より】

「東大」「霞が関」という、日本でそれ以上ない場所に触れることができ、意識を高く持つことができた。「先輩と語る会」があったからこそ、東大がどういうところなのか知りたいところを詳しく知ることができた。普段大学が主催したり企業が開催したりしている説明会での個別ブースではあまり質問できず、妥協して帰ってくることもあるけれど、@東大では、岐阜高校卒の先輩が相手だからこそ気軽に質問することができた。(1年生男子)

@東大を終えて、将来に対する自分の視野が今までより広がったのが、一番の変化だと思う。1年生の時は高校生活に慣れることで精いっぱい勉強していなかった。2年生から意識が高まったのだが、目の前のつまずきや苦しさにとらわれて、勉強に対してはいつも暗くしか考えられていなかった。そんな中@東大に参加し、多くの先輩の話を聞いて、以前よりすっきりと楽に前を見ることができるようになったと感じる。1年生の時に行ってもここまで収穫はなかったと思った。自分の勉強を考える余裕のある1年生なら良いが、2年生の時に行くときより刺激を受けると思った。大事な「今」を楽しみながら、「未来」について明るく考えていきたい。(2年生女子)

